

ふじみ野市ファミリー・サポート・センター事業業務基準書

1 事業の概要

子育ての援助を行いたい者（提供会員）及び育児の援助を受けたい者（依頼会員）を会員として、ふじみ野市ファミリー・サポート・センター（以下「センター」という。）をふじみ野市福岡一丁目2番5号 ふじみ野市総合福祉センターフクトピア東児童センター内に組織し、会員間による育児の相互援助活動を支援するものである。

2 事業名

ふじみ野市ファミリー・サポート・センター事業

3 受付業務**(1) 受付時間**

午前10時00分から午後6時00分まで
 （ただし、東児童センターの開館時間に変更となった場合は、その時間とする。）

(2) 受付日

- ア 月曜日から金曜日（ただし、東児童センターの休館日を除く。）
- イ 毎週火曜日、西児童センターにおいても受付業務を行う。受付時間は、午前10時00分から午後6時00分まで（ただし、施設の閉館日時を除く。）

4 保険への加入

指定管理者は、募集要項、仕様書及び特記仕様書に定める自らのリスクに対して、市と協議して、適切な範囲で地域子育て支援補償保険に加入すること。

(1) 依頼子供傷害保険（普通傷害保険）被保険者1人あたりの保険金額

- ア 死亡保険金 300万円
- イ 後遺障害保険金 300万円～12万円
- ウ 入院保険金日額 3,000円
- エ 手術保険金 3,000円×10または5倍
- オ 通院保険金日額 2,000円

(2) サービス提供会員傷害保険（普通傷害保険）被保険者1人あたりの保険金額

- ア 死亡保険金 500万円

イ 後遺障害保険金	500万円～20万円
ウ 入院保険金日額	3,000円
エ 手術保険金	3,000円×10または5倍
オ 通院保険金日額	2,000円

(3) 賠償責任保険 支払限度額

- ア 対人・対物 1人・1事故 2億円（ただし生産物賠償責任については保険期間中で2億円が限度）
- イ 初期対応費用 1事故 1,000万円（対人事故に対する見舞金・見舞品）は被災者1人につき10万円が限度）
- ウ 訴訟対応費用 1事故 1,000万円
- エ 現金・預かり品 1事故 10万円（保険期間中50万円が限度）

5 業務内容

- (1) センターの管理及び運営に関すること。
- (2) 会員の募集及び登録に関すること。
- (3) 相互援助活動の調整に関すること。
- (4) 会員に対して相互援助活動に必要な知識を付与とするために行う講習会の開催に関すること。（年1回以上）
- (5) 会員相互の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催に関すること。（年1回以上）
- (6) アドバイザーが定期的に情報交換を行う連絡調整会議の開催及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (7) 定期的な広報誌の発行及び啓発業務に関すること。
- (8) 関係機関等との連絡調整に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた事業に関すること。

6 アドバイザーの配置と業務内容

センターにはアドバイザーを配置し、アドバイザーは以下の業務を行うこととする。

- (1) センターの業務内容の周知、啓発に関すること。
- (2) 会員の募集、登録に関すること。
- (3) 会員の統括に関すること。
- (4) 会員の相互援助活動の調整に関すること。
- (5) 会員に対する講習会の実施及び会員の交流会の開催に関すること。
- (6) 他のファミリー・サポート・センターとの連絡調整に関すること。
- (7) 会員間のトラブルを解決するための助言に関すること。

- (8) センターの管理、経理事務に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた事業に関すること。
- (10) ふじみ野市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱に基づき、様式第1号から様式6号の書類を作成し保管する。

7 その他留意すべき事項

- (1) 依頼会員が提供会員に支払う利用料（費用）については、市と協議する。
- (2) 活動状況報告・月例報告などの作成、報告については、児童センターとは別に、市と協議し提出するものとする。
- (3) 事故等緊急時の対応等については、ふじみ野市立児童センター指定管理業務仕様書に準ずる。
- (4) この業務基準書に定めのない事項または、疑義が生じた場合は、市と指定管理者が協議して定めるものとする。